



あずさ監査法人

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本

財務諸表並びに
独立監査法人の監査報告書

自 2017年 1月 1日
至 2017年12月31日

有限責任 あずさ監査法人
2018年3月

独立監査人の監査報告書

2018年3月20日

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本

会長 加藤 寛 幸 殿

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士
業務執行社員

野村 哲明

当監査法人は、特定非営利活動法人 国境なき医師団日本の2017年1月1日から2017年12月31日までの2017年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書、キャッシュ・フロー計算書、財務諸表に対する注記及び財産目録について監査を行った。

財務諸表に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表に係る期間の財産、正味財産増減及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

利害関係

特定非営利活動法人 国境なき医師団日本と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

貸借対照表

2017年 12月 31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	増減比
I. 資産の部				
1. 流動資産				
現金および預金	987,841,608	1,186,190,987	△ 198,349,379	△16.7%
未収入金 (注1)	102,488,926	247,010,812	△ 144,521,886	△58.5%
前払費用	10,748,630	10,615,582	133,048	1.3%
立替金 (注2)	84,367,840	117,502,991	△ 33,135,151	△28.2%
その他流動資産	15,168,584	13,875,593	1,292,991	9.3%
流動資産合計	1,200,615,588	1,575,195,965	△ 374,580,377	△23.8%
2. 固定資産				
建物附属設備	38,004,702	4,852,869	33,151,833	683.1%
事務用什器・備品	19,396,404	12,462,023	6,934,381	55.6%
ソフトウェア	2,178,446	51,494,517	△ 49,316,071	△95.8%
長期差入保証金等	40,813,000	46,823,780	△ 6,010,780	△12.8%
固定資産合計	100,392,552	115,633,189	△ 15,240,637	△13.2%
資産合計	1,301,008,140	1,690,829,154	△ 389,821,014	△23.1%
II. 負債の部				
1. 流動負債				
未払金 (注3)	352,680,236	625,910,585	△ 273,230,349	△43.7%
預り金等	21,070,366	2,179,311	18,891,055	866.8%
流動負債合計	373,750,602	628,089,896	△ 254,339,294	△40.5%
2. 固定負債				
退職給付引当金	37,218,300	34,640,100	2,578,200	7.4%
固定負債合計	37,218,300	34,640,100	2,578,200	7.4%
負債合計	410,968,902	662,729,996	△ 251,761,094	△38.0%
III. 正味財産の部				
指定正味財産	-	-	-	-
一般正味財産	890,039,238	1,028,099,158	△ 138,059,920	△13.4%
正味財産合計	890,039,238	1,028,099,158	△ 138,059,920	△13.4%
負債および正味財産合計	1,301,008,140	1,690,829,154	△ 389,821,014	△23.1%

(注1) 外部の委託業者により支援者からの回収が済んでいる寄付金(支援者口座からの引落しは、当年度末日までに完了)のうち、当年度末日現在、同委託業者から未入金のもの。

(注2) MSFフランス、MSFスイス等のオペレーション事務局およびインターナショナル・オフィス等に対して、国内で立替えた海外派遣スタッフ等に関する経費等である。

(注3) MSFフランス、MSFスペインおよびMSFスイスに対する、プログラム支援金 計100,000,000円を含む。

正味財産増減計算書

自 2017年1月1日 至 2017年12月31日

(単位:円)

科 目	当年度		前年度		増 減	増減比
	金 額	構成比	金 額	構成比		
I. 一般正味財産増減の部						
経常増減の部						
(1) 経常収益						
①寄付収入	7,882,304,555	100.0%	7,722,444,018	100.0%	159,860,537	2.1%
一般個人寄付 (注1)	7,193,451,644	91.3%	6,952,407,243	90.0%	241,044,401	3.5%
一般法人寄付 (注1)	602,724,610	7.6%	690,057,434	9.0%	△ 87,332,824	△12.7%
その他団体寄付 (注1)	86,128,301	1.1%	79,979,341	1.0%	6,148,960	7.7%
②助成金等による収入	218,494,214		259,036,560		△ 40,542,346	△15.7%
外務省国際機関等拠出金	-		113,310,000		△ 113,310,000	△100.0%
他のMSF事務所からのグラント等 (注2)	218,494,214		145,726,560		72,767,654	49.9%
③その他の収入	3,841,244		1,648,448		2,192,796	133.0%
講演会による収入	21,146		1,012,745		△ 991,599	△97.9%
アソシエーション会費収入	583,446		480,000		103,446	21.6%
利息収入および評価益等	3,236,652		155,703		3,080,949	1978.7%
経常収益 合計	8,104,640,013		7,983,129,026		121,510,987	1.5%
(2) 経常費用						
ソーシャル・ミッション (①+②+③+④+⑤)	6,132,362,323	74.4%	6,438,193,167	78.3%	△ 305,830,844	△4.8%
①援助活動費	5,553,266,936	67.4%	5,847,113,250	71.1%	△ 293,846,314	△5.0%
人道援助プログラム支援金 (注3)	5,518,441,070		5,827,760,578		△ 309,319,508	△5.3%
DNDiへの支援金	34,825,866		19,352,672		15,473,194	80.0%
②研究・開発費等(人件費等) (注記参照)	57,704,807	0.7%	52,732,312	0.7%	4,972,495	9.4%
③海外派遣スタッフ募集・派遣業務	96,353,705	1.2%	76,137,973	0.9%	20,215,732	26.6%
人件費	59,587,536		50,093,738		9,493,798	19.0%
その他(家賃、旅費交通費、減価償却費等)	36,766,169		26,044,235		10,721,934	41.2%
④アドボカシー活動費	57,295,475	0.7%	68,946,068	0.8%	△ 11,650,593	△16.9%
人件費等	23,951,947		44,474,128		△ 20,522,181	△46.1%
必須医薬品キャンペーン支援金	33,343,528		24,471,940		8,871,588	36.3%
⑤広報活動費	367,741,400	4.4%	393,263,564	4.8%	△ 25,522,164	△6.5%
人件費	94,231,647		81,393,919		12,837,728	15.8%
ニュースレター・イベント等による広報活動費(注4)	213,838,579		252,837,818		△ 38,999,239	△15.4%
ウェブサイト管理費	7,482,853		29,622,107		△ 22,139,254	△74.7%
業務委託手数料等	9,932,182		10,507,677		△ 575,495	△5.5%
印刷費	716,571		101,400		615,171	606.7%
その他(家賃、旅費交通費、減価償却費等)	41,539,568		18,800,643		22,738,925	120.9%
募金活動費	1,695,129,485	20.6%	1,448,060,591	17.6%	247,068,894	17.1%
人件費	152,720,526		142,030,328		10,690,198	7.5%
ファンドレイジング・キャンペーン費	1,109,684,694		902,390,972		207,293,722	23.0%
業務委託手数料およびシステム関連費	260,555,397		265,174,929		△ 4,619,532	△1.7%
通信および書類等発送費	58,845,263		52,896,184		5,949,079	11.2%
印刷費	18,669,837		19,932,533		△ 1,262,696	△6.3%
その他(家賃、旅費交通費、減価償却費等)	94,653,768		65,635,645		29,018,123	44.2%
マネジメントおよび一般管理費	415,208,125	5.0%	332,268,628	4.1%	82,939,497	25.0%
人件費	125,126,376		114,826,946		10,299,430	9.0%
MSFインターナショナル事務局経費	124,016,364		70,655,602		53,360,762	75.5%
アソシエーション関連経費(人件費を除く)	17,129,739		12,894,869		4,234,870	32.8%
MSF韓国事務所活動支援金	106,148,064		98,597,677		7,550,387	7.7%
その他(家賃、旅費交通費、減価償却費等)	42,787,582		35,293,534		7,494,048	21.2%
経常費用 合計	8,242,699,933	100.0%	8,218,522,386	100.0%	24,177,547	0.3%
一般正味財産当期増減額	△ 138,059,920		△ 235,393,360		97,333,440	△41.3%
一般正味財産期首残高	1,028,099,158		1,263,492,518		△ 235,393,360	△18.6%
一般正味財産期末残高	890,039,238		1,028,099,158		△ 138,059,920	△13.4%
II. 指定正味財産増減の部						
1. 使途指定寄付金受入額 (注5)	855,022,421		606,485,538		248,536,883	41.0%
2. 一般正味財産への振替額	855,022,421		606,485,538		248,536,883	41.0%
指定正味財産当期増減額	-		-		-	-
指定正味財産期首残高	-		-		-	-
指定正味財産期末残高	-		-		-	-
III. 次期繰越正味財産期末残高	890,039,238		1,028,099,158		△ 138,059,920	△13.4%

(注1) 指定正味財産増減の部(以下(注5)からの振替え、および現物寄付(計23,206,833円)を含む。

(注2) 当年度に、MSF韓国から配分されたグラントである。財務諸表に対する注記12,13ご参照。

(注3) MSFフランス、MSFスペインおよびMSFスイスがそれぞれ運営する、人道援助プログラム(イエメン、中央アフリカ共和国、南スーダンほか全23カ国)に配分した。

(注4) 証言活動のための公共イベント費、および募金活動費のうち、「ファンドレイジング・キャンペーン費」に含まれる、活動地での援助活動状況の報告に関する費用、ならびに一般社会への証言活動費の一部組替え分を含む。

(注5) 使途指定寄付金は、当年度においてMSFフランス、MSFスペインおよびMSFスイスを通して、該当する各プログラムに配分した。

キャッシュ・フロー計算書

自 2017年1月1日 至 2017年12月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 人道援助活動によるキャッシュ・フロー			
1. 民間等からの支援金等による収入			
(1) 寄付金収入	7,856,995,693	7,649,896,623	207,099,070
① 一般個人からの寄付収入	7,191,349,615	6,952,407,243	238,942,372
② 一般法人からの寄付収入	579,517,777	617,510,039	△ 37,992,262
③ その他団体からの寄付収入	86,128,301	79,979,341	6,148,960
(2) 助成金等による収入	364,220,774	111,375,005	252,845,769
外務省国際機関等拠出金	-	113,310,000	△ 113,310,000
他のMSF事務所からのグラント等	364,220,774	△ 1,934,995	366,155,769
(3) その他の収入	2,561,919	1,648,448	913,471
支援金等によるキャッシュ・フロー ①	8,223,778,386	7,762,920,076	460,858,310
2. 内外での人道援助活動による支出			
(1) ソーシャル・ミッション支出			
(1)-a) 人道援助活動のための支出	△ 5,863,086,228	△ 6,073,833,080	210,746,852
① 人道援助プログラム支援金	△ 5,653,266,936	△ 5,884,571,420	231,304,484
② 研究・開発等	△ 57,049,275	△ 48,008,306	△ 9,040,969
③ 海外派遣スタッフ募集・派遣業務	△ 94,627,743	△ 72,491,846	△ 22,135,897
④ アドボカシー活動費	△ 58,142,274	△ 68,761,508	10,619,234
(1)-b) 広報・証言活動に係る支出	△ 367,905,152	△ 405,668,965	37,763,813
ソーシャル・ミッションによるキャッシュ・フロー ②	△ 6,230,991,380	△ 6,479,502,045	248,510,665
(2) 募金活動に係る支出 ③	△ 1,724,518,335	△ 1,328,641,481	△ 395,876,854
(3) マネジメントおよび一般管理費 ④	△ 519,342,456	△ 220,668,459	△ 298,673,997
(4) 人道援助活動のキャッシュ・フローを導出する為の調整 ⑤	108,118,942	11,344,926	96,774,016
その他資産・負債の増減による調整	108,118,942	11,344,926	96,774,016
人道援助活動によるキャッシュ・フロー合計 ⑥ = (②+③+④+⑤)	△ 8,366,733,229	△ 8,017,467,059	△ 349,266,170
人道援助活動によるネット・キャッシュ・フロー ⑦ = (①+⑥)	△ 142,954,843	△ 254,546,983	111,592,140
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
(1) 差入保証金の返還による収入	7,198,780	-	7,198,780
(2) 差入保証金の支出	△ 1,188,000	△ 15,209,810	14,021,810
(3) 固定資産等の取得支出	△ 61,434,185	△ 17,061,346	△ 44,372,839
(4) 特定資産への充当による支出	-	61,560,000	△ 61,560,000
投資活動によるキャッシュ・フロー ⑧	△ 55,423,405	29,288,844	△ 84,712,249
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
リース債務支出	-	△ 930,201	930,201
財務活動によるキャッシュ・フロー ⑨	-	△ 930,201	930,201
IV. 現金および現金同等物に係る換算差額 ⑩	28,869	△ 109,314	138,183
V. 現金および現金同等物の増減額 ⑪ = (⑦+⑧+⑨+⑩)	△ 198,349,379	△ 226,297,654	27,948,275
VI. 現金および現金同等物の期首残高 ⑫	1,186,190,987	1,412,488,641	△ 226,297,654
VII. 現金および現金同等物の期末残高 ⑬ = (⑪+⑫)	987,841,608	1,186,190,987	△ 198,349,379

(注1 資金の範囲: 資金の範囲には現金および現金同等物を含めている。

(注2 重要な非資金取引: 現物寄付、合計23,206,833円は非資金取引として調整されている。

財産目録

2017年 12月31日 現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金および預金	987,841,608	1,186,190,987	△ 198,349,379
手許現金	1,966,517	1,582,934	383,583
普通預金 (株)三菱東京UFJ銀行)	433,182,991	519,191,707	△ 86,008,716
(株)三井住友銀行 他)	76,591,105	72,027,109	4,563,996
振替貯金 (株)ゆうちょ銀行)	376,100,995	493,389,237	△ 117,288,242
定期預金	100,000,000	100,000,000	-
未収入金	102,488,926	247,010,812	△ 144,521,886
寄付金回収委託会社からの未収金 (注1)	100,725,687	98,623,658	2,102,029
MSF韓国からの未収金	-	145,726,560	△ 145,726,560
その他	1,763,239	2,660,594	△ 897,355
前払費用	10,748,630	10,615,582	133,048
立替金	84,367,840	117,502,991	△ 33,135,151
MSF フランス (東京分室の経費)	28,418,660	18,899,752	9,518,908
MSF インターナショナル・オフィス等	19,611,692	1,487,357	18,124,335
MSFオペレーション5事務局 (海外派遣者経費)等	36,337,488	97,115,882	△ 60,778,394
その他流動資産	15,168,584	13,875,593	1,292,991
金地金	14,997,533	13,718,208	1,279,325
貯蔵品	35,358	29,120	6,238
仮払金	135,693	128,265	7,428
流動資産合計	1,200,615,588	1,575,195,965	△ 374,580,377
2. 固定資産			
建物附属設備	38,004,702	4,852,869	33,151,833
事務所内装工事(空調・電気・LAN回線)	38,004,702	4,852,869	33,151,833
事務用什器・備品	19,396,404	12,462,023	6,934,381
什器	10,374,291	3,714,911	6,659,380
器具備品	6,390,977	4,447,502	1,943,475
ビデオ機器	2,631,136	4,299,610	△ 1,668,474
ソフトウェア	2,178,446	51,494,517	△ 49,316,071
長期差入保証金等	40,813,000	46,823,780	△ 6,010,780
事務所等の敷金	40,813,000	46,823,780	△ 6,010,780
固定資産合計	100,392,552	115,633,189	△ 15,240,637
資産合計	1,301,008,140	1,690,829,154	△ 389,821,014
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金(人道援助プログラム支援金等)	100,000,000	298,597,677	△ 198,597,677
MSF フランス	70,000,000	200,000,000	△ 130,000,000
MSF スペイン	20,000,000	-	20,000,000
MSF スイス	10,000,000	-	10,000,000
MSF 韓国 (活動支援金)	-	98,597,677	△ 98,597,677
未払金(国内事業経費・その他)	252,680,236	327,312,908	△ 74,632,672
ファンドレイジング・キャンペーン関連費用	129,134,253	181,746,927	△ 52,612,674
その他の費用	123,545,983	145,565,981	△ 22,019,998
預り金等	21,070,366	2,179,311	18,891,055
包括遺贈による寄付金のうち返金予定分	19,019,910	-	19,019,910
その他	2,050,456	2,179,311	△ 128,855
流動負債合計	373,750,602	628,089,896	△ 254,339,294
2. 固定負債			
退職給付引当金	37,218,300	34,640,100	2,578,200
固定負債合計	37,218,300	34,640,100	2,578,200
負債合計	410,968,902	662,729,996	△ 251,761,094
III. 正味財産の部			
指定正味財産	-	-	-
一般正味財産 (注2)	890,039,238	1,028,099,158	△ 138,059,920
正味財産合計	890,039,238	1,028,099,158	△ 138,059,920
負債および正味財産合計	1,301,008,140	1,690,829,154	△ 389,821,014

(注1) 外部の委託業者により支援者からの回収が済んでいる寄付金(支援者口座からの引落しは、当年度末日までに完了)のうち、当年度末日現在、同委託業者から未入金のもの。

(注2) 財務諸表に対する注記 14. リザーブ・ポリシーご参照

財務諸表に対する注記

1. 財務諸表の作成基準

国境なき医師団日本 (Médecins Sans Frontières Japon, 以下"MSF 日本") の財務諸表は、日本において一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準 (平成 16 年 10 月 14 日改正) に基づいて作成されている。同基準は国際財務報告基準 (International Financial Reporting Standards) が求める適用要件や開示上の要件とは、いくつかの点で相違している。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産 定額法によっている。(耐用年数は建物附属設備および什器は3~5年、器具備品およびビデオ機器は3年)
- ② ソフトウェア 定額法によっている。(耐用年数は3年)

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金 職員に対する退職金の支給に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額を計上している。

(3) 収益の認識

寄付収入は原則として、現金主義に基づき認識している。ただし、一部の未収寄付金のうち送金通知書により回収額および MSF 日本への入金時期が確定し、かつ支援者に領収書を発行しているものについては、当期の収益として認識している。

現物寄付の扱い

MSF 日本は金銭以外にも、現物寄付として、医薬品、ICT 機器、ソフトウェア、マイレージ、切手等、株主優待券およびプロボノによる役務提供の支援を受けている。これらの現物寄付は取得時に合理的に価額を見積もり、“寄付収入”として認識し、事業供用時に費用を計上している。

(4) 経常費用について

費用については、以下の主要な事業活動に区分して表示している。なお、各事業活動に共通の間接経費については、年間実労働時間に基づいて算出した、各事業活動別の総職員数で按分し、それぞれ以下の事業活動に配分している。

(4)-1) ソーシャル・ミッション

① 援助活動費

パートナーシップ協定を結ぶオペレーション事務局である、MSF フランス、MSF スペインおよび MSF スイスが世界各国・地域で運営する、人道援助プログラムに対し支援金を供与している。

② 研究・開発費 (R&D: Research and Development)

アジアを含む世界各地での人道援助活動に寄与すべく、医療およびロジスティクス面で、革新的な研究・開発、また創意工夫による改善に取り組むと共に、活動地で用いる物資を日本から直接調達する可能性についても検討を行っている。

③ 海外派遣スタッフ募集・派遣業務

MSF 日本は 5 つのオペレーション事務局の人材ニーズに応じ、フィールドにて人道援助プログラムに従事するスタッフの採用手続き、海外派遣説明会等を実施すると共に、ビザ取得等の渡航準備、および各種の渡航前国内トレーニングを実施した後に海外現地に派遣している。

④ アドボカシー活動費

④-a) MSF の各事務局と連携し、各国政府、国際機関、製薬会社等に対し、働きかけを行っている。

④-b) 必須医薬品キャンペーン (The Access Campaign) への資金援助

同キャンペーンは、MSF が 1999 年以来全世界規模で展開しているもので、さまざまな感染症で苦しむ人びとに安価で効果的な治療薬を提供できるよう、各国政府、国際機関、製薬会社に対して、働きかけを行っている。MSF 日本も他の事務局と共に応分の資金援助をしており、取りまとめは、MSF インターナショナル事務局が行っている。

⑤ 広報活動費

MSF 日本は、主要なミッションの一つとして、世界各地での人道的医療援助活動の現場での最新情報について、出版物、ウェブサイト、展示会ならびに各メディアを通して、既存の支援者および一般社会等に対して周知活動を行っている。

(4)-2) 募金活動費

MSF 日本は、援助活動に充てる十分な資金を確保するため、さらなる支援者を募ることを目的として、ダイレクトメールおよび既存の支援者向けのニュースレター送付等による募金キャンペーンを行っている。

(4)-3) マネジメントおよび一般管理費

マネジメント、および人事・財務・総務・ICT 等の管理部門の間接経費、および MSF インターナショナル事務局の経費負担分などである。同事務局は、ネットワークで結ばれた MSF 全事務局およびその他の関連組織の間の調整業務を担う組織で、その運営費については、MSF の全事務局が応分の負担をしている。

(5) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

3. 為替変動リスクのヘッジ

MSF 日本は、人道援助プログラム支援金を外貨にて送金しており、送金に際しては外国為替の変動による影響を緩和するために、適宜先物為替取引を活用している。なお、投機目的では使用しない。

4. 基本財産および特定資産の増減額およびその内訳

一般正味財産および指定正味財産として受け入れた資産のうち、当年度末において、基本財産および特定資産として区分・運用しているものはない。

5. 担保に供している資産

該当事項はない。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
建 物 付 属 設 備	51,494,334	13,489,632	38,004,702
事 務 用 什 器 ・ 備 品	67,214,187	47,817,783	19,396,404
什 器 具 ・ 備 品	20,701,894	10,327,603	10,374,291
ビ デ オ 機 器	40,502,664	34,111,687	6,390,977
	6,009,629	3,378,493	2,631,136
ソ フ ト ウ ェ ア	59,782,493	57,604,047	2,178,446
小 計	178,491,014	118,911,462	59,579,552
リース資産(ドナー情報管理システム等)	63,392,091	63,392,091	-
総 計	241,883,105	182,303,553	59,579,552

7. 退職給付引当金

- (1) 採用している退職給付制度の概要 内部規定に基づき、退職一時金制度を設けている。
- (2) 退職給付債務 退職給付債務 37,218,300 円、 退職給付引当金 37,218,300 円
- (3) 退職給付費用 8,370,800 円

8. 保証債務等の偶発債務

該当事項はない。

9. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高

該当事項はない。

10. 関連当事者との取引の内容

該当事項はない。

11. 重要な後発事象

該当事項はない。

12. 当年度の人道援助プログラム支援金の配分内訳

(単位:円)

オペレーション事務局	個人からの寄付 注1)	法人等からの寄付 注1)	MSF韓国からのグラント 注2)	合計
MSFフランス	3,387,181,480	322,765,376	218,494,214	3,928,441,070
MSFスペイン	967,780,000	92,220,000	-	1,060,000,000
MSFスイス	483,890,000	46,110,000	-	530,000,000
合計	4,838,851,480	461,095,376	218,494,214	5,518,441,070

注1)「個人からの寄付」、「法人等からの寄付」の区分は、按分計算による。

注2) MSF 韓国との取引については、以下の 13.をご参照。

13. MSF 韓国との取引

当年度において、MSF 日本は、MSF 韓国に対し活動支援費として、計 106,148,064 円を拠出した。一方、2017 年度の韓国国内での民間寄付収入のうち、計 218,494,214 円がグラントとして MSF 日本に配分された。この資金配分は、MSF スイスとの覚書に基づくもので、収入として経常収益に計上している。

14. リザーブ・ポリシー (剰余金の方針)

MSF 日本はリザーブ・ポリシーに従い、一般正味財産 (以下、剰余金) として、海外への支援金等を除いた、年間国内総経費の月平均の最大 5 ヶ月分を保持する。自然災害等による緊急援助活動への円滑な対応、および予期せぬ経済変動による資金需給への影響を緩和するためである。当年度末の剰余金の水準は、4.2 ヶ月である。